

茨木市文化振興財団 第249回公演
「エブリ・ブリリアント・シング〜ありとあらゆるステキなこと〜」関連企画

演劇

谷賢一

ワークショップ

演劇公演『エブリ・ブリリアント・シング』の関連企画として、
本作品の演出と翻訳を担当している谷賢一さんの演劇ワークショップを開催します。
主宰する劇団 DULL-COLORED POP や海外演出家とのコラボレーションなどでも
大活躍している気鋭の劇作家・演出家です。
皆様のご参加をお待ちしております。

日時 令和2(2020)年2月20日(木)
19:00~21:00 (18:45受付開始・開場)

会場 茨木クリエイトセンター 2階・多目的ホール

受講料 1,000円 (当日精算)

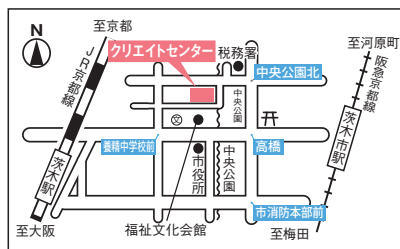
※ただし学生の方は無料(当日要学生証提示)

対象 一般(高校生以上、経験不問) 定員20人

受付開始 令和元(2019)年12月20日(金)9:00~

◆お申込み・お問合せ

(公財)茨木市文化振興財団・文化事業係
072-625-3055(9:00~17:00)
web: www.ibabun.jp内申込フォーム



茨木市市民総合センター
(クリエイトセンター)

〒567-0888
大阪府茨木市駅前四丁目6番16号
072-624-1726
(休館日を除く9:00~17:00)

- JR茨木駅から東へ徒歩10分
- 阪急茨木市駅から西へ徒歩12分

講師 谷賢一(劇作家・演出家・翻訳家)

講師プロフィール

生年月日 1982年5月11日
出身地 福島県生まれ 千葉県柏市育ち
劇団DULL-COLORED POP 主宰

★明治大学演劇学専攻、ならびにイギリス・University of Kent at Canterbury Theatre and Drama Studyにて演劇学を学んだ後、劇団 DULL COLORED POP を旗揚げ。ポップでロックで文学的な創作スタイルで、脚本・演出ともに高い評価を受けている。

2019年には3世代、3つの家族を通して、福島県と原発の歴史を3部構成で描いた『福島三部作』を一挙上演。この上演で10,000人を動員した。

近年では海外演出家とのコラボレーション作品も多く手がけ、シルヴィア・ブルカレーテ演出『リチャード3世』、フィリップ・デュクフレ演出『わたしは真悟』、シディ・ラルビ・シェルカウイ演出『ブルトウ』、アンドリュー・ゴールドバーグ演出『マクベス』、デビッド・ルヴォー演出『ETERNAL CHIKAMATSU』などに、それぞれ脚本や演出補などで参加している。

★2013年『最後の精神分析』の翻訳・演出にて第6回小田島雄志翻訳戯曲賞、文化庁芸術祭優秀賞受賞

★2016年 セゾン文化財団ジュニア・フェローに選出



公演情報

「エブリ・ブリリアント・シング〜ありとあらゆるステキなこと〜」

出演:佐藤隆太 演出:谷賢一

2020/2/22(土)・23(日)14:00開演 / 13:30開場
茨木クリエイトセンターセンターホール 舞台上特設劇場
【全席自由・整理番号付】前売 一般3,500円 他
チケット取扱 チケットぴあ、イープラス、ローソンチケット 他

EVERY BRILLIANT THING
by Duncan Macmillan
with Jonny Donahoe
エブリ・ブリリアント・シング
〜ありとあらゆるステキなこと〜

主催:公益財団法人茨木市文化振興財団

後援:茨木商工会議所 茨木市観光協会

助成:一般社団法人全国モーターボート競走施行者協議会 一般財団法人地域創造

文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会



関西から

